

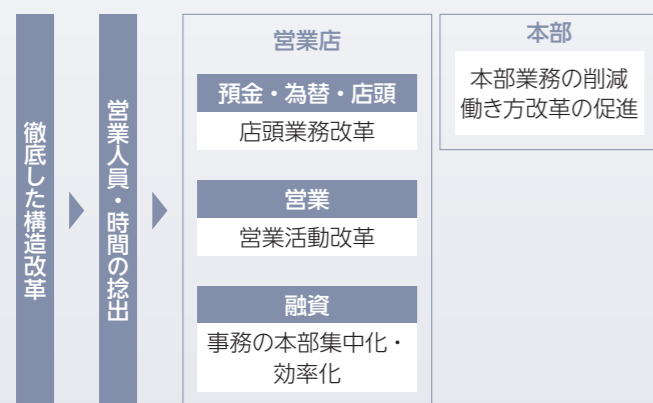
5つの柱の取組みを通じて、地域のお客さまのあらゆる課題に向き合い、新たな価値を創造します

ソフト面強化に注力する中期経営計画（ステージⅡ）

中期経営計画「未来共創プラン ステージⅡ」（2020年度～2022年度）では、地域やお客さまの課題解決力を強化するため、当行グループの人財と組織力の向上を図っていきます。戦略や組織、制度、体制面にいたるまで多くの改革を実行してまいります。法人のお取引先にはワンストップかつスピーディーにソリューションが展開できる体制を、個人のお客さまには一生涯を通じて幅広いサービスとチャネルで非金融を含めた総合サービスを実感いただける体制を構築してまいります。これら営業体制を確立するため、「人事制度・研修体系・業績表彰制度等」も抜本的に見直します。地域社会とともに発展するビジネスモデルを構築し、最終ステージでのさらなる成長につなげます。

長期経営計画「Vision2027「未来共創プラン」」

HOP ハード面強化



ステージⅠ / 2017年度

STEP ソフト面(組織・人財)強化

成長に向けたビジネスモデルの構築

- ▶ 前中期経営計画期間での構造改革の成果をもとに、外部環境の変化に迅速に対応するとともに、地域社会とともに発展する【当行独自のビジネスモデル】を構築します。
- ▶ 中国銀行グループは「地方創生・SDGs」を最重要項目と位置付けて、これまで以上に「人」「情報」「資金」「ノウハウ」等の提供をおこなうとともに、地域の連携の要となって「共創の場（プラットフォーム）」の構築を目指します。地域課題の解決を加速させ、地域の成長を当行グループの成長につなげていきます。
- ▶ その実現のために、組織力と人財育成を強化していきます。

ステージⅡ / 2020年度



金融を中心とした総合サービス業への進化

JUMP 集大成

地域社会とともに発展するビジネスモデルの確立

中国銀行グループが地域のプラットフォームへ



親会社株主に帰属する当期純利益（単位：億円）



ステージⅢ / 2023年度

2026年度

5つの柱

- 地元地域を取り巻くさまざまな課題に向き合い、課題解決、新たなビジネスの創造、SDGsの実践を目指します。
● 当行ノウハウのお客さまへのご提供、各種連携、SDGs実践によるビジネスを通じ、社会・環境課題の解決を進めます。
- 中国銀行グループとしてお客さまへ新たな価値を提供して、お客さまのさまざまな課題を解決します。
● 営業店と本部による一体営業の強化や非金融を含む提供サービスの拡充、人材紹介や地域商社、事業コンサルティングサービス等の新事業領域への参入、グループシナジーの強化等を強力に進めていきます。
- 従業員を当行グループの重要なステークホルダーと位置づけ、働きがい向上、自己実現・成長のサポート等を実施します。
● 人事制度改革、業績表彰制度の見直し、ブロック・営業店へのさらなる権限委譲を進め、これまで以上にやりがいを持って働ける組織体制を構築します。
- 金融のデジタル化の急速な進展は、当行グループにとって大きなビジネスチャンスと捉えています。
● 個人のお客さま向けスマホアプリの拡充、法人のお客さま向けポータルサイトの開設等を通じて、デジタル技術を活用したお客さまとの接点拡大、新たな顧客体験創造を目指します。デジタル化を通じて銀行業務のさらなる効率化を実施します。
- マイナス金利の長期化など厳しいマーケット環境に対応するため、新事業領域を含む本業で収益の安定を図るとともに、コスト構造を抜本的に見直し、持続可能な利益成長の実現を目指します。

KPI

ステークホルダー	KPI	2020年度実績	中計最終年度（2022年度）
地域社会	SDGsに資する地域課題取組み件数	持続的向上	持続的向上
	① 創業支援先数 ^{*1} および事業承継支援先数 ^{*2} の合計	65先	3年間累計200先
お客さま	② 金融リテラシー向上等に資する活動 ^{*3}	195件 (3,000名以上の受講)	持続的向上
		お客さま満足度 ^{*4} (個人・法人)	'20年度 法人アンケート満足度74% (前回 '18年度70%)
従業員	人件費支払前コア業務純益における労働分配率 ^{*5}	54.03%	54%以上
株主 外 (全ステークホルダー)	親会社株主に帰属する当期純利益	144億円	150億円
	連結総自己資本比率(パーゼンⅢ)	13.44%	12%安定維持
	連結ROE	2.68%	—

※1 創業支援先数 … 当行が開催する創業支援イベント等により、創業した先数
 ※2 事業承継支援先数 … 事業承継 コンサルティングサービス受託先数
 ※3 金融リテラシー向上等に資する活動 … 金融リテラシー、ビジネススキル等の向上に資する各種イベント・勉強会等の開催件数
 ※4 お客さま満足度 … お客さまアンケート「満足」「やや満足」の合計
 ※5 人件費支払前コア業務純益における労働分配率 … 人件費÷(コア業務純益+人件費)